

登録団体活動紹介コーナー

東京・福生

『すまい・地域・まちづくり研究会』

当研究会は福生・多摩地域の伝統的建築や歴史的環境を調査し、まちなみ保存、まちづくり活動にいかしています。

福生市には、「伝統的な住宅や住環境」と「80棟あまりの蔵群」があります。都市化により消失していたかに思われていましたが、近年の調査で屋敷林や防火生垣、庭、お社を持つ伝統的な屋敷構えを持った伝統的な住居と共に80棟近い蔵群の存在が明らかになりました。これらの蔵には、川越の蔵造りの高度な技術を受け継ぎ、防火性に優れた工夫が数多く見られます。また、酒造所の酒蔵、商家の蔵、豪農の穀物蔵、旧養蚕農家のまゆ蔵などその多彩さにも特徴があります。持続的な地域づくりのために、伝統的な住宅と住環境を守りながら歴史的環境を生かした未来につながる提案をすすめていきます。



かした未来につながる提案をすすめていきます。

連絡先：小椋 祥司
080-4812-8584

9/1 ~ 15

米軍ハウス保存・再生協会

9/16 ~ 30

福生市には、建設から60年余り経過した「米軍ハウス」があります。ピーク時には市内に1500戸をあまり存在していましたが、現在では150戸程度しか残されていません。

「米軍ハウス」は、戦後連合軍の軍人・軍属家族のために建設されたアメリカンスタイルの住宅である「デペンデントハウス」に準じて建設され、歴史的にも価値を持つことはあまり知られていません。

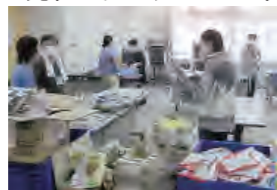
高度成長期にアメリカ文化にふれられる場として影響を与えた「米軍ハウス」に関する本格的調査や研究は少なく、建築遺産価値を再評価しつつ、福生の個性と魅力を発信し、希少な歴史的建築と景観の保存、継承につながる調査・研究、まちづくり活動をすすめていきます。



取材日：8月19日(土)

フードバンクふっさ

“廃棄される食べ物”と“足りていない食べ物”をつなぐ架け橋として活動しているフードバンクふっさにお伺いしました。現在では、YSC本町研修室と福祉センターの2ヶ所で開催しています。



今回は、福祉センターへ行ってきました。猛暑の中、80余人いらっしゃっていました。スタッフ6人とボランティア3人で、整理券の配布、配布品の準備・箱詰め、参加者案内と配布と、慣れたてつきで手際よく、きめられた時間の中、黙々と作業をされていました。私自身も一緒にやらせていただきましたが、思った以上に大変なことだと実感しました。また、企業、農業、個人からの寄付が、どれだけ必要とされているかわかり、社会貢献活動の必要性を感じました。

「会の発足から2年になり活動が広がり、いらっしゃる方が増えるほど複雑な気持ちになりますが、困っている方が居る限りは活動を続けたい」と代表の三浦さんからの言葉が印象的でした。皆さん、これからもご協力お願いします！

登録団体 活動報告

ガールスカウト東京都第191団

8月18日から20日までの3日間、埼玉でキャンプを行いました。子どもたちはこの日に向けて5月頃から練習や準備を重ね、本番を迎えます。昨年はコロナ禍だったこともありバンガローで寝泊まりしましたが、今年は以前と同じようにテントでの宿泊でした。

ガールスカウトでは小学校4年生からテント立てを経験します。はじめは重い金づちを持ってペグを打つのも一苦労です。汗を流しみんなで協力して立てたテントで寝ることはキャンプの醍醐味でもあります。もちろん大変なことばかりではなく、川遊びやドラム缶風呂体験、キャンプファイヤーなど楽しいイベントもありました。みんなの笑顔がはじける瞬間です。



たった3日間のキャンプですが、短い中でも子どもたちの成長が感じられることもあり、自然の中での活動は本当に有意義だといつも思います。



新規登録団体紹介

早稲田大学校友会東京 三多摩支部福生稲門会

本会は福生市から早稲田大学を卒業された方により平成10年に設立しました。

主な活動は、会員相互の親睦が中心で、大学の学術・スポーツに対する支援、地域の振興・文化に寄与することも目的としています。

本年は、地元の田村酒造にて福生古文書研究会の講師による「昔の福生村の人々の暮らし」を学習しました。

今後も、皆様の農業や趣味など市民の「営み」を発信し、人生を豊かにする活動を拡げて送っていきたくと考えております。



福生断酒新生会

お酒について「しばらく飲まないで過ごしたほうが良いかも」そう考えたことがある方はお気軽に参加、相談ください。

家族や身近な人にお酒をやめて欲しい人がいる人も参加できます。

一人ではなかなかやめられないお酒も仲間がいれば飲まないで過ごせるようになります。お気軽に見学、相談してください。ご連絡お待ちしております。



連絡先：間島 健太
TEL：080-4433-9110 mail：majimakenta@gmail.com

地域デビュー応援隊委員会

地域デビュー（初めて地域活動に参加すること）をしたいけど、どうしたらいいかわからない方が、円滑に地域活動へ参加できるようサポートする委員会です。応援隊の活動は、月一回程度の会議を行い、地域を知ることから始め、地域の良いところや潜在している課題を探ります。メンバーは自らができることや、これまでのスキルを活かして応援隊として活動しています。具体的な成果として、これまでにフードパントリー、子ども食堂、街歩き等の活動を立ち上げています。これらに加えて今後に向けて多世代共存型居場所づくり、特技・大道芸紹介フェスティバル、コミュニティビジネス等の立ち上げを模索しています。

発酵食育腸活サークルめか床の会

（めか床の会）

糠漬け、手作り味噌、塩糀や醤油麹。酵素ジュースなどの健康栄養食品を私たちと一緒に作りませんか！

一人だとなかなか始められない活動も、仲間と一緒に簡単気軽に参加できて続けることができます。便秘の改善や肌のトラブル、美容効果にも注目されている腸内細菌を「発酵食育腸活」をキーワードして、日本の伝統文化を学び育む活動をしています。



サポートセンターからお知らせ

やってみナイト「輝き」

要予約・参加費無料

～パソコンを学ぼう初心者入門編～

【日時】午後6時30分～8時

「Excel」

10月12日(木)・19日(木)

11月3日(金)・24日(金)

※都合により日程が変更となる場合があります

「Powerpoint」

10月27日(金)・11月17日(金)・12月1日(金)

【定員】各日先着2人

【申込み・問合せ】輝き市民サポートセンターへ
TEL/FAX：042-551-0166

mail：kagayakishimin@forest.ocn.ne.jp

輝き市民サポートセンターは、午前10時～午後10時までの開館時間となります。開館時間外については、QRコードからのメール、電話、窓口での受付はいたしかねますのでご了承ください。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

SDGs 展示

輝き市民サポートセンターでは、活動紹介コーナー・イベント・hands tohands 2023と「SDGs」の展示をしました。登録団体の活動や講座開催などを通じてSDGsへの関心と何かをやるというきっかけになればと思います。これからも、継続して取組んでいきたいです。電気の無駄使い、食品ロス、廃棄物の削減なぞ、身近なことからできることをはじめてみませんか。

